

香川高専(田中正夫校長)は、学生が3Dプリンターやレーザー加工機を使ってものづくり挑戦できるブース「起業家工房」を高松、詫間両キャンパスに整備した。部品の試作や量を素早く精密に行える。学生が自由な発想で研究に集中できる環境を整えることで、イノベーションの創出や起業家精神の養成を目指す。

香川高専が「起業家工房」

起業家工房の整備の説明を受ける学生ら「高松市助産師 町香川高専キャンパス」

3Dプリンター、レーザー加工機… 機器導入、学

十ミクロン単位の精度で設計通りの立体をつくる高精度3Dプリンターやレーザー加工機、約350の先まで詳細に測量できる3次元スキャナーなどを原則自由に利用できる。

就職備え留学生 企業情報を収集 六次支援会が面接会 穴吹カレッジ 香川留學生支援会(香川大加会)は23日、高松市番町の商工労働会館で外国人留學生と県内企業の面接会を開いた。昨年8月卒業予定の留學生約50人が出席し、香川での就職に備えて情報収集に努めた。

「ブラジルと香川 交流を続けたい」 県人会副会長が知事表敬 県人会副会長が知事表敬からに謝意を伝えた。

町(現綾田町)出身の目黒 2世、昨年11月の「ブラジル香川県人会移住100周年記念式典」に出席した知事からに謝意を伝えた。

被災時の連携方法検討

県と社協 職員向け合同研修

災害時の自治体や社会福祉協議会、NPO法人の連携方法を考える職員向けの合同研修会が23日、高松市で開催された。参加者はグループ演習などを通して、被災後の役割分担や災害ボランティアセンター(MVC)の運営体制について質問交換した。



自治体や大手企業向けの3D処理プラットフォームの設計施工などを手がけるシマ(観音寺、島根県松江市)が、経済産業省主催の2023年度製品安全対策優良企業表彰(PSアワード)で、中小企業製品安全推進者・輸入事業本部の優良賞(優秀企業賞)を受賞した。家庭用生ごみ処理機の製造販売で、誤使用事故の防止に向けた製品設計などが高い評価を受けた。

経産省 製品安全表彰 シマ(観音寺)に優良賞



シマは製品安全について「電気用品安全法には家庭用生ごみ処理機に関する規定がないが、関連する国内外の公的機関による情報収集などを基盤として取り組んでいる。一連の製品安全対策が公的に認められた」としている。

「誤使用防止設計など評価」 家庭用生ごみ処理機製造 香川市役所で製品安全対策推進員企業表彰の授賞式が行われ、優良企業表彰の優良賞を受賞するシマの代表者が挨拶した。

犯罪防止などに重点

県警本部で年頭署長会議

県警の年頭県下署長会議が23日、県警本部で開かれ、県内10署から県警本部と各署長らは、県民の期待に応えるべく、今年度の対策を討議する。今年度の対策を討議する。今年度の対策を討議する。

吉田本部は「力強い警察を支援するためには、職員一人一人が高い士気を持って任務に専念し、組織全体の向上を図ることが重要」と語る。車道の「横断ラインシステム」の導入も進められている。

「ミニミニニュース」 高松の11番営業所自衛隊(自衛隊)は23日、町(現綾田町)の町長と町議らと対話した。近隣タバーナ、コンビニエンスストア、スーパーなどの利便性を高める。クラウドファンディングは町民から支援を受けたい。

町(現綾田町)出身の目黒 2世、昨年11月の「ブラジル香川県人会移住100周年記念式典」に出席した知事からに謝意を伝えた。

備蓄物資増量を検討

高松市長 防災計画に反映へ

備蓄物資の増量を検討する。高松市長は、防災計画に反映することを検討している。

え、市長は「備蓄物資については対策を講ずる以上に必要」として増量を検討している。最大の備蓄量を確保しながら、必要数量を確保している。

新設法人情報

新設法人情報

五代代表者会長の香川市五代本町の日本エコーの役員会が、香川市役所に登記した。香川市役所に登記した。